わくわく未来・フレッシュ山形の会 市政報告会

# 令和5年度の山形市政について

山形市長 佐藤孝弘 令和5年6月13日

# 山形市の2大ビジョン

## 「健康医療先進都市」

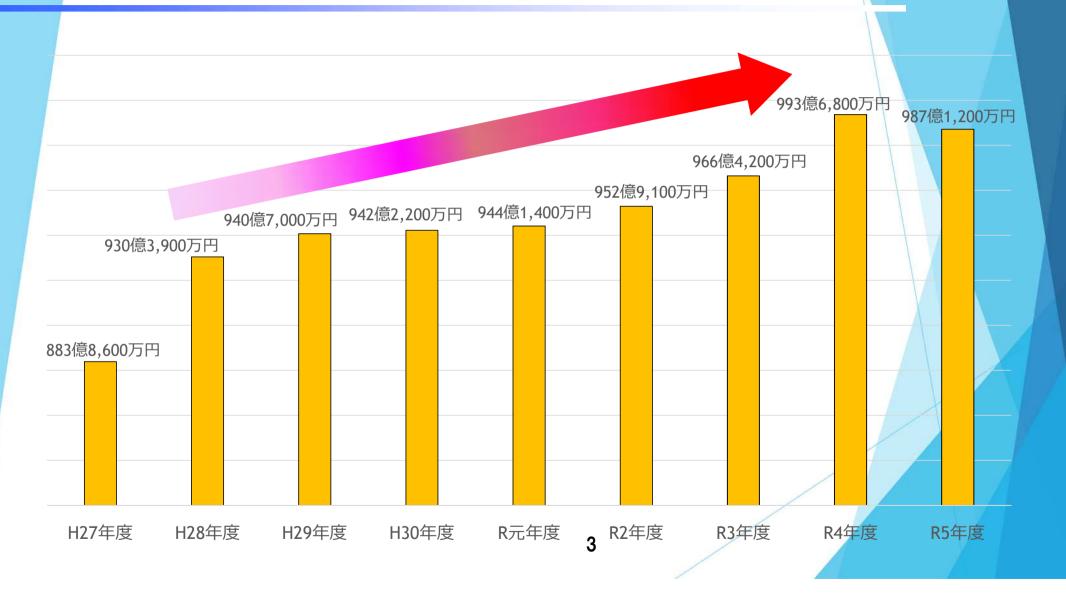
人口あたりの医療資源が充実。山形大学医学部も立地し、重粒子線がん 治療施設も稼働開始。「健康」「医療」をまちづくりの柱とし、山形市の ブランド価値向上を目指す。健康寿命延伸が最大の課題。

2019年4月、中核市に移行し山形市保健所を設置することで基盤が整う。

## 「文化創造都市」

国際映画祭、オーケストラ、芸術大学の立地など、もともと文化芸術活動が盛ん。2017年ユネスコ創造都市ネットワーク(Film部門)に加盟。文化の力を企業等と結びつけ、産業振興や雇用の確保につなげ、持続可能なまちづくりを目指す。

# 一般会計当初予算額の推移



# 公示地価の状況 令和5年公示地価結果(国土交通省)より

### 公示地価 市町別変動率

(単位0/4 ▲ けつノナフ)

### ■山形市の公示地価の状況

前年より住宅地・商業地・工業地で 変動率が上昇

·住宅地:+2.1%(8年連続上昇)

・商業地: +1.4%(6年連続上昇)

·工業地: +1.2%(7年連続上昇)

## ■県内の公示地価の状況 (令和5年1月1日現在)

・県内の平均変動率:+0.3%(25年ぶり上昇)

・県内住宅地の変動率:+0.4%(2年連続上昇)

・県内商業地の変動率:▲0.1%(30年連続の下落)

・県内丁業地の変動率: +1.0%(6年連続上昇)

					(単	位%、▲は	マイナス)
市町名	住宅地	商業地	全用途	市町名	住宅地	商業地	全用途
山形市	2.1	1.4	1.8	河北町	0.3	▲ 0.4	0.0
米 沢 市	0.1	▲ 0.4	▲ 0.1	西川町	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 0.9
鶴岡市	0.0	▲ 0.6	▲ 0.2	朝日町	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 1.2
酒 田 市	0.2	▲ 0.6	0.2	大 江 町	▲ 1.2	<b>▲</b> 1.6	▲ 1.3
新庄市	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	大石田町	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.8
寒河江市	0.9	▲ 1.0	0.1	金 山 町	▲ 1.2	<b>▲</b> 1.5	▲ 1.3
上山市	0.0	<b>▲</b> 1.5	▲ 0.7	最 上 町	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 1.1
村山市	0.3	▲ 1.8	▲ 0.4	真室川町	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 1.0
長井市	▲ 0.7	0.0	▲ 0.5	高畠町	0.0	▲ 1.2	▲ 0.4
天 童 市	1.5	0.1	1.1	川西町	<b>▲</b> 1.4	▲ 2.3	<b>▲</b> 1.7
東根市	2.2	1.8	2.1	小 国 町	<b>▲</b> 1.5	▲ 1.7	<b>▲</b> 1.5
尾花沢市	▲ 0.9	<b>▲</b> 2.5	▲ 1.3	白 鷹 町	▲ 1.1	▲ 2.1	▲ 1.4
南陽市	0.3	▲ 0.2	0.1	三 川 町	0.2	0.0	0.1
山 辺 町	▲ 0.2		▲ 0.2	庄 内 町	0.0	▲ 1.0	▲ 0.3
中山町	▲ 0.5		▲ 0.5	遊佐町	▲ 0.9		▲ 0.9
県 計	0.4	▲ 0.1	0.3				

# 公示地価変動率の推移

公示地価結果(国土交通省)より





※各年1月1日時点の地価

### 令和5年公示地価変動率

山形市 + 2.1%(8年連続上昇)

山形県 +0.4% (2年連続上昇) 山形市 + 1.4% (6年連続上昇)

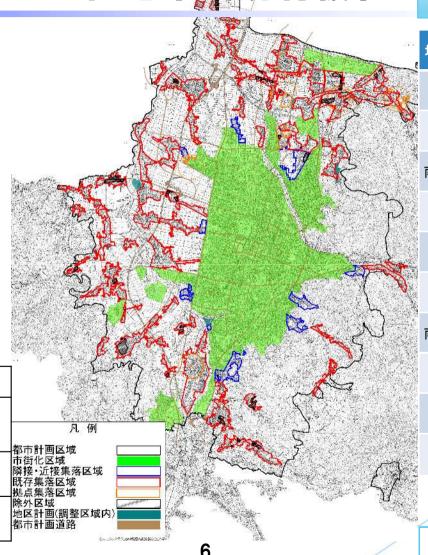
山形県 ▲ 0.1% (30年連続下落)

# 市街化調整区域における住宅系の規制緩和

### (平成29年6月1日施行)

これまで、市街化調整区域内の住宅については、原則として農業従事者やいわゆる地縁・血縁者の住宅建築しか認めてきませんでしたが、条例を改正し、住宅建築について「人」の要件を撤廃し、市街化調整区域の集落内に点在する空き家や空き地を有効活用できるように改めました。

	改正前	改正後
市街化区域 隣接・近接集落区域	8区域	22区域
既存集落区域	0区域	165区域
拠点集落区域	0区域	7駅25区域



### 地区ごとの住宅系許可実績 H29.6.1~R5.5.31

			1			
地ᢓ	☑名	件数	戸数	地区名	件数	戸数
出	羽	100	269	滝 山	23	37
干	歳	77	226	東沢	22	88
南山	山形	69	218	本 沢	21	22
金	井	67	126	明治	20	26
蔵	王	62	151	西山形	20	22
楯	山	62	88	鈴 川	18	52
南沿	召原	52	102	大曽根	12	12
大	郷	49	110	高 瀬	11	14
飯	塚	44	81	村木沢	9	14
椹	沢	29	64	山寺	5	5
	/			合計	772	1,727

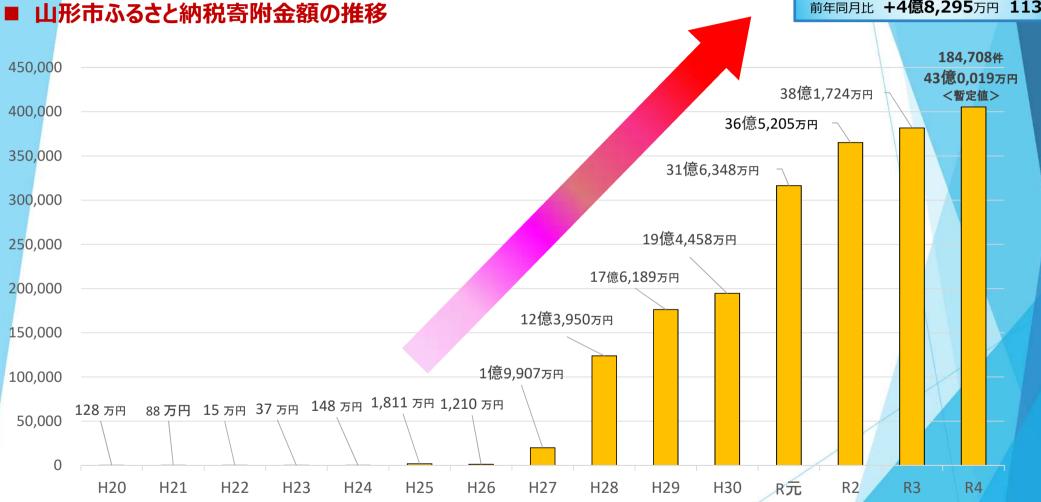
※住宅系の許可件数であり、 住宅以外の用途の許可件数は除いたものです。

# ふるさと納税

### 令和4年度の状況【R4.4-R5.3】

寄附金額 43億0,019万円 <暫定値>

前年同月比 +4億8,295万円 113%



# 令和5年度当初予算の特徴

### 一般会計予算総額 987億1,200万円(過去2番目の規模)

- ◇健康医療先進都市及び文化創造都市の実現に向けて「山形市発展計画2025」に基づく事業を推進
- ◇多くの戦略的拠点施設を活用し、下記に取り組み、地域の魅力向上と地域課題の解決を促進

# 新たな価値の創造」

「Q1」を核とし、「粋な町七日町」をテーマとした街区整備や「旧千歳館」の保存・活用を行うなど、多彩な地域資産と伝統文化の融合による新たな価値の創造を推進し、中心市街地の活性化を図る。

#### <主な事業>

新 旧千歳館エリア-リノベーション事業 2,832万円

■粋七エリア整備事業

5億5,186万円

■01プロジェクト推進事業

5,456万円



### 教育情報化の推進 による未来を担う 人材の育成」

小中学校における電子黒板等のICT機器の積極的な導入や、学習支援ソフトを活用し、同じ教室にいながらも個別最適な学習の提供と創造性を育む教育の実現を目指す。

#### <主な事業>

新学校図書館情報化事業

1億1,565万円

新学習支援ソフト導入実証事業

5,960万円

■学校現場のICT化に向けた機器等整備事業

1億8,716万円



### 「持続可能な 地域公共交通の 形成 |

日常生活における利便性の向上や高齢者の外出機会を創出するため、MaaSの活用や地域の実情に応じた新たな公共交通の実現に取り組む。

#### <主な事業>

■公共交通運行事業

6,063万円

■地域公共交通計画推進事業

2,758万円

■高齢者移動支援サービス検討事業

127万円

#### その他、地域の魅力向上と課題解決に資する特徴ある事業

- ◎健康の保持・増進
- 新「山形コホート研究」を活かした健康づくり事業 35万円
- ◎健やかな子どもの育成
- 新 部活動の地域移行に向けた支援事業 1,863万円
- ◎地域共生社会の実現

新 聴こえくっきり事業

416万円

- ◎地域経済の活性化
  - 新 大規模空き店舗等長期利活用検討事業1,207万円
  - ◎山形ブランドの浸透と交流の拡大

新 ラーメンプロジェクト推進事業

1,066万円

#### ◎都市の活動を支える基盤整備

- ■東消防署蔵王温泉出張所移転・建替事業 4億4,754万円
- ◎環境保全
- ■次世代自動車導入事業

2,682万円

# 移住・定着の促進

1. リアルローカル山形による情報発信 山形市で暮らすことの魅力を移住者目線で配信。

#### 2. プロモーション動画の制作と発信

【15秒・30秒動画:山形市クイズ】

SNSを中心に活躍するインフルエンサー「勝手にオネーサン」を起用し、 山形市の子育て環境や移住支援策をクイズ形式にした短尺のプロモーション動画を制作。

首都圏の電車内や東京駅構内で放映。また、InstagramやYouTubeで配信。

【シティプロモーション動画: Wonderful Life Yamagata】 山形市の自然・文化・伝統・暮らしの魅力を映像とエッセイで綴った動画を制作し、県内外で放映。

### 3. 首都圏での移住相談会の開催およびブース出展

山形市主催や他団体主催の移住相談会で、移住希望者の相談に対応。



<移住体験ツアーの参加ご家族>

### 4. オーダーメイド型移住体験ツアーの実施

県外在住者を対象に、往復交通費及び 宿泊代を山形市が負担し、山形市内を案内。 行程を、参加者の希望にあわせ作成し、 1泊2日~2泊3日で実施。

《令和4年度参加実績》

18組38名

(うち、移住内定者5組10名)







#### 5. 地域おこし協力隊の委嘱

山形市として初めてとなる隊員(移住促進用 プロモーション業務)として、令和5年4月1日 付で1名委嘱。

イラストや映像を活用 した移住・定着プロモー ション業務に従事する。

> 高安恭介さん (36歳 埼玉県所沢市出身)



# 山形市健康ポイント事業SUKSK(スクスク)

SUKSK生活をより多くの市民が実践できるように、健康ポイント

事業SUKSK(スクスク)を展開。 毎日の歩数や健康講座への 参加、健康診断の受診など でポイントがたまり、記念 品が当たる抽選会に参加で きます。







楽しく健康活動

ポイントためて

記念品の抽選に参加

アプリをダウンロード するだけ! 歩いた歩数だけでなく、 健康関連イベントへの 参加でもポイントがた まります。



令和5年度

【新規参加者の拡大】 参加者16,000名を目指します

令和5年4月 参加者 10,000人突破!

【市内のスポーツ関連施設との連携強化】

- フィットネスやジムでの運動をポイント化
- ・市内スポーツ施設や体育館でポイントが貯まるよう



【待なかイベントとの連携強化】 街なかで開催される商業イベント等と連携、ポイント化 「歩くほど幸せになる街」を目指します。

【SUKSKメニュー認定事業の実施】 食塩控えめ・野菜たっぷりメニュー等の拡大で、食事面 でも健康をサポートします。 10



# 「山形コホート研究」を活かした健康づくり

山形大学と連携し、山形大学医学部がこれまで培ってきた「山形コホート研究」に関する 知見等も加えた健康情報を発信し、市民の健康意識の向上と行動変容を図ります。

### ■ 山形市と山形大学の連携について

令和5年度より山形大学が設立した「Well-Being 研究所」と連携し、山形市民の健康寿命の延伸、健康医療先進都市の実現を目指します。

※Well-Beingとは、「健康・幸福」の意味です。

### ■ コホート研究とは

コホートとは、集団を意味し、一定期間条件の違う集団を比較し、病気とその要因の関連性を調べる研究です。

例えば、喫煙と非喫煙の集団を一定期間比較し、健康状態に違いが出るか等、 病気と要因の関連性を調べます。



### ■ 山形コホート研究とは

山形大学で、山形県7市1町の地域住民健診の 受診者2万人を対象に、経年的な健診項目や生活 習慣の変化、様々な病気の発症等の関連性を研究 しています。

### 令和5年度の事業内容

#### (1) 個別化した健康アドバイスの実施

健診を受けた方に、生活習慣に関するアンケートを実施。 健診結果やアンケートの回答内容、「山形コホート研究」の成果を基に、 健康に関する啓発や生活習慣病及び将来要介護状態になる可能性などについて個別化した健康アドバイスを行い、市民の健康意識の向上と行動変容を目指します。

- (2) 市ホームページやSNSでのコホート研究結果の周知
- (3) 生活習慣病や要介護を予防する啓発動画の情報発信
- (4)山形大学で予定しているアプリ開発への協力

本事業は令和5年度から9年度までの5年間の予定です。

令和6年度以降は、アンケートの実施人数の拡大、健診データの解析、住民への健康アドバイスを行いながら、コホート研究の啓発活動として、情報の発信等を予定しています。

# 山形市聴こえくっきり事業

「医・産・官・学」が協働し、ヒアリングフレイル(聞き取る機能の衰え)の予防のほか、早期発見、早期対応を行うことに より「聴こえ」の状態を改善し、人とのコミュニケーションや社会活動への参加を促進することで、高齢者の介護予防や認知症 予防、ひいては健康寿命の延伸につなげます。 <難 **− ト**>

### ヒアリングフレイル

(聞き取る機能の衰え)

難聴の有病率は65歳から急激に増加



- ●コミュニケーションや外出の機会の減少
- ●知識力、情報処理スピードの低下
- ●認知症の発症リスク

聴の有病率>	<山形市75歳、	80歳独自アンク

年代	男性	女性
60~64	18.8%	10.6%
65~69	43.7%	27.7%
70~74	51.1%	41.8%
75~79	71.4%	67.3%
80~	84.3%	73.3%

質問	聞き返すことがよ くある	数人の会話で聞き 取れない	コロナ禍前と比べ て、もの忘れが気 になる
75歳	26.3%	21.4%	16.3%
80歳	38.1%	31.4%	22.0%

出典:国立長寿医療研究センター「老化 に関する長期縦断疫学研究

#### ●好循環による事業の展開



(介護予防教室)

### 1 普及啓発

- 介護予防教室の開催(6/1総合福祉センター)
- ・リーフレットでの周知
- ・75歳、80歳アンケート

<山形市、山形大学医学部、山形市医師会、山形県言語 聴覚十会、認定補聴器専門店、福祉関係機関>

- 「みんなの聴脳力チェック」を活用した聴力チェック (6/22元木公民館 7/6西部公民館 7/27江南公民館)
- 言語聴覚士による相談対応

<山形市、山形大学医学部、山形県言語聴覚十会>

### ⑤データ分析

・聴こえや活動意欲・行動 の変化の調査分析

<山形市、山形大学医学部>

### 4フォローアッフ

- 定期受診
- ・補聴器の調整

<山形市医師会、認定補聴器専門店>



#### ③早期対応

- ・補聴器相談医(市内10診療所)による診察
- ・補聴器購入費の支援(一部補助)

2 早期発見

・補聴器相談医と認定補聴器専門店による補聴 器の使い方等の指導・調整

<山形市医師会、認定補聴器専門店>



◆主な要件:①本人住民税非課税、②補聴器相談医の診断で補聴器が必要と認められた方、③認定補聴器専門店で補聴器を購入した方

◆補助額: 上限4万円(購入費の2分の1)





(聴力チェック)



# 重粒子線がん治療費助成事業

2021年 2月25日 山形大学医学部東日本重粒子センター 固定照射室での治療を開始

2022年 3月 8日 回転ガントリー照射室での治療を開始

2022年10月 3日 本格稼働 予定していた全ての疾患(全15疾患)の治療を開始

### ■ 重粒子線によるがん治療とは

- ・痛みを伴わず傷跡も残らない体に優しい治療
- ・がん細胞に集中的に照射できるため、治療が短期間
- ・特に体の深い部分や不規則な動きをしない部位のがんに対し有効な治療法

### ■ 治療対象となるがんは

- ●公的医療保険が適用となるがん
- ・前立腺がん・・頭頸部腫瘍・・骨軟部腫瘍・・膵臓がん
- ・肝細胞がん(4cm以上) ・肝内胆管がん
- ・大腸がん術後骨盤内再発・・子宮頸部腺がん
- ●先進医療対象のがん
- ・食道がん(ステージI) ・肺がん ・肝細胞がん(4cm未満)
- ・腎細胞がん ・子宮頸部扁平上皮がん(6cm以上)
- · 婦人科領域悪性黒色腫
- ・転移性腫瘍(3個以内の肺腫瘍/肝腫瘍/リンパ節)

※詳しくは、東日本重粒子センターにご相談ください。

- 重粒子線がん治療への支援 (先進医療対象のがん治療)
  - ●治療費に対する助成

重粒子線技術料から先進医療特約保険の給付金等を 差し引いた額を対象とし、62万8千円を限度

●治療費を借り入れた場合の利子に対する助成

重粒子線治療費の治療費を融資対象とする専用ローンの 借入金とし、314万円を限度





# こども医療給付事業

### 【事業概要】

こども医療給付制度は子どもを対象に、病院等で受けた保険診療に係る医療費の自己負担分を支給する制度です。

これまで山形市では、平成24年4月から一部負担金を撤廃し、平成26年10月からは外来療養に 係る支給対象者の範囲を15歳まで拡大するなど、独自に制度の充実を図ってきました。

令和5年4月より、子育て世帯の医療費負担の更なる軽減と、子どもの健康な発育・発達の支援に向け、下記のとおり制度を拡充しました。

### 【拡充の内容】

入院療養に係る支給対象者の範囲を「18歳まで」に拡大します。

	改正後	改正前
外来療養及び指定訪問介護	0歳~15歳 (変更なし)	0歳~15歳
入院療養	0歳∼ <u><b>18歳</b></u>	0歳~15歳

#### 【給付方法】

高校生の入院費無料

病院等の窓口で保険証とともに医療証を提示することで医療費の支払いが無料になります。

# おやこよりそいチャットやまがた

### 【事業概要】

NPO法人フローレンスと連携し、令和4年5月から「おやこよりそいチャットやまがた」を実施しています。子育て中の様々な困りごとや悩みごとをLINEを活用し相談を受け、適切な相談窓口の紹介や具体的な対応方法等を提供するとともに、支援が必要な児童の早期発見・早期支援を目指します。また、支援の届きにくい世帯に対し、必要な支援を届けていきます。







「よりそいスタッフ」は、 ひとり親のサポートの経験者 福祉の専門的な資格を持つ者 です。

#### サービスの特徴





認定NPO法人フローレンスが山形 市の委託を受けて運営している事業 です。利用料は一切かかりません。



いつでも気軽に LINEで問い合わせ

暮らしや子育でにくわしい「よりそい スタッフ」が、平日9時~18時にお返 事いたします。



### お役立ち情報のお知らせ

暮らしや子育てに役立つ情報などを 随時LINEでお知らします。

### 【利用方法】



以下のQRJ-ドを スマートフォンで読み取る



おやこよりそい チャットやまがたを LINEの友だちに追加

利用登録フォームに アクセスし 必要事項を入力

LINEで話しかける

# ICTを活用した教育の推進

#### ◆教育情報化の推進による未来を担う人材の育成

未来の創り手となる児童生徒が、これからの時代に求められる資質・能力を備えることができるよう、電子黒板等のICT機器の積極的な導入や、学習支援ソフトを活用し、未来を担う人材を育成する。

### 電子黒板の導入



普通教室254台 理科室65台のうち、 令和5年度は1/3を導入

プレゼン等の機会も増え、 表現力を高めることが期待 される。

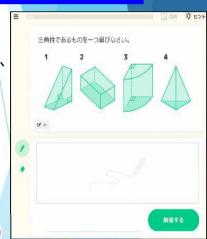
### 学習支援ソフト導入実証事業

### (AI型ドリルソフト:小学5年生以上)

AIが児童生徒の得意・不得意を分析し、 一人一人に合わせた問題を出題する。



児童生徒のニーズに合わせたきめ細や かな支援が実現



### 学校図書館情報化事業



小学校34校で導入

コンピュータ室を、図書館としての機能もあわせ持つ調べ 学習の拠点としての 「メディアセンター」として 8月までに再整備する。

#### (双方向型プログラミング教材:中学生対象)

高等学校の「情報 I 」へスムーズに繋げるための中学校 技術科のプログラミング分野の高度化に対応した教材



生徒が授業を通じて授業で学んだプログラミングスキル を活用し、身の回りの問題解決する実現するような探究活 動の体験が可能

# 充実する山形市立商業高等学校

令和4年4月 校舎棟及び体育館の完成 令和5年11月屋外運動場の完成予定

#### 【整備の特徴】

- ①最新のICT機能を導入した学習環境
  - ・普通教室:65型ディスプレイ(電子黒板兼インフォメーションモニター)の設置
  - ・ラーニングコモンズ:200席の食堂、放課後は図書館と連携し自由に利用可能
  - ・輸誠ホール:200インチスクリーン、360人収容の階段教室、講演会等のイベントに対応
  - ・アクティブラーニング室:150インチスクリーン、プレゼンなどができ、「創造的で自由な学習環境」を創出 など
- ②目的別に整備された体育施設
  - 【屋内】・第一体育館(バスケットボールコート3面)
    - ・第二体育館(バレーボールコート2面)
    - ・レスリング場・剣道場・トレーニングルーム
  - 【屋外】・人工芝運動場(サッカー場)・野球場(ソフトボール場兼用)
    - ・人丁芝テニス場
- ③避難所、防災機能を備えた新校舎
  - ・太陽光発電・マンホールトイレ・災害用井戸













# ラーメンプロジェクト推進事業

### ■ ラーメンポータルサイト「#推しメンやまがた」

令和5年3月20日、市内のラーメン提供店を紹介するサイトを開設 〈機能の概要〉

- ①スープや麺の種類から多様な市内のラーメンが検索可能
- ②SNSで投稿されたラーメン情報を店舗ごとに確認可能
- ③推しのラーメン提供店のデザイン名刺をダウンロードが可能
- ・掲載店舗数 189店舗(6/5現在)

### ■「ラーメンの聖地、山形市」宣言

- ・令和4年11月11日にラーメン店主の有志により設立された「ラーメンの聖地、山形市」 を創る協議会から聖地宣言の要望を受ける。
- ・2022年の総務省家計調査のラーメン消費額で日本一になったことをうけ、令和5年2月 8日に宣言式を開催。PRのぼり・ポスター製作。
- ・ 「ラーメンの聖地、山形市」を創る協議会参加者 144事業者(6/5現在)

### ■今後の予定

- ・山形市の「ラーメンの日」制定
- 「ラーメンの日」関連イベントの開催
- ・大きい芋煮鍋でのラーメン提供に向けた試行

2022年ラーメン消費額

順位	市名	消費額
1	山形市	13,196
2	新潟市	12,573
3	仙台市	12,480

(総務省家計調査)





麺の種類から探す





# (仮称)山形北インター産業団地開発事業

### 【事業の内容】

- ●山形自動車山形北IC北東側の寺西地区周辺を最終候補地として選定。
- ●令和2年5月に「基本計画 を策定。早期開発に向けて西側区域 (約22.4ha) から先行整備する計画。
- ●区画割(案)⇒約3,000㎡~約28,000㎡の23区画

### 【想定スケジュール】

令和3年度 実施設計

用地測量

物件調查

農振除外

令和4年度 地区計画策定

農地転用許可

開発許可

用地取得

令和5年度 造成丁事開始

令和6年度 募集開始

令和8年度 竣工



イメージ図



### 公民連携による女性人材育成事業

## まち、わたし、きらめくWomen's Campus 山形

#### "女性が輝くまち山形"の実現による若年女性の地元定着

"女性が輝くまち山形"を目指した共同プロジェクト

・女性活躍を支持しコミット する企業としての社会貢献

- ・女性の地元定着促進
- ・女性活躍による地域活性化

・行政と企業、市民をつなぎ 社会問題の解決を促進



•女性活躍先進企業

としてのノウハウ

企業版ふるさと 納税の活用



- ・若年女性の人口流出

### Ridilover

- ・社会問題の専門家として の知見
- ・人材育成のノウハウ









#### 令和5年度事業内容

5月 女性活躍推進セミナー

6月

2月

女性が抱える悩みや課題を 女性自らが解決する ワークショップ(計8回) (参加者は公募による女性20名)

- ・ビューティーセッション
- ・東京等へのスタディトリップ

### II月~I月 Action Day

課題解決のためのアクションイベン トを企画・実施(4人×5グループ)



#### 1月 活動報告発表会

チームビルディングからアクショ ン行動までの活動報告・講評

2月 交流会 ビューティー講座



Women's Campus 参加者と 活動に興味のある 市民等の交流会

# 「働きやすさ追求室」の設置

令和5年4月より、商工観光部産業政策課内に「働きやすさ追求室」を新設。

民間企業(ソフトバンク㈱、第一生命㈱)から2名の職員を配置し、若者の地元企業への就労促進や働きやすい職場環境の整備、個々のライフスタイルや価値観に合わせた働き方への取組など、山形市が抱える課題の解決に向けて様々な施策に取り組みます。

### 【体制】

働きやすさ追求室長 (専任)

企業DX推進官 (ソフトバンク) 副室長(専任)

### 室員8

- ・専任3名 うち1名 第一生命からの受入れ
- · 兼務5名

### 市役所内での実証実験

事務用椅子として バランスボールを試験導入

### **若者の地元定着** 大学生バスツアー、

保護者向け説明会、 合同企業説明会の開催 インターンシップ推進

### 企業のDX推進

山形市企業 D X 推進 相談窓口による 「よりそい型支援」の実施

「働きやすい山形の職場」 の推進と発信

### 柔軟な働き方の 提案

テレワーク、 フレックスタイム制、 長時間労働緩和など の推進



U I J ターン就職応援、 山形の魅力発信

### 女性活躍

管理職への女性登用促進女性デジタル人材の育成



# 中心市街地グランドデザイン

### 山形市中心市街地グランドデザイン 令和4年11月改訂(平成31年2月策定)

**く改訂の背景>** 平成31年のグランドデザイン策定後、中心市街地を取り巻く環境が大きく変化している。

- ・戦略プロジェクトや民間開発の進展
- ・ウオーカブル推進都市の趣旨に賛同し、居心地がよく歩きたくなるまちなかづくりの取組推進
- ・居住ニーズの増加
- ・百貨店・旧大沼山形本店の閉店
- ・新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済の変化

現状を踏まえた新たな

将来像の検討

#### <まちづくりのテーマと取組分野>

### 新テーマ

## 歩くほど幸せになるまち



### 各取組分野共通のコンセプトを設定

コンセプト	①身体性(体感)、偶発性、希少性の創出	【新規】
	②滞在する場としての空間の整備	【継承】
	③回遊できる仕組みづくり	【新規】
	④みどり豊かな魅力ある空間の整備	【継承】
	⑤官民一体となった公共空間の整備・活用	【新規】
	⑥公共交通の活用促進 22	【継承】
	⑦DXの推進	【新規】

# まちづくりの取組イメージ



御殿堰や文翔館の景観を活か

# 御殿堰を活かしたまちづくり

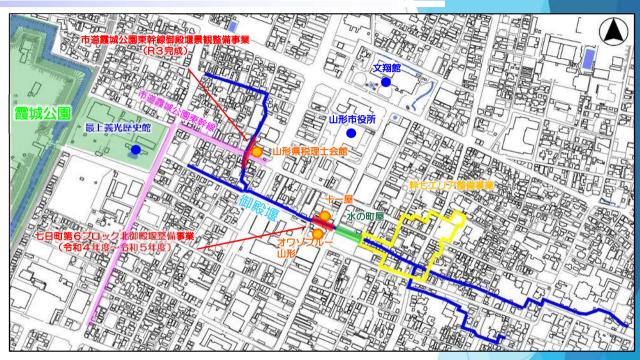
■市道霞城公園東幹線御殿堰景観整備事業 (令和3年3月完成)



■七日町第6ブロック北御殿堰整備事業 (令和4年度~令和5年度)









# 粋七エリア整備事業

### ◆御殿堰

(東西文化軸、せせらぎの道による回遊性の向上)













・・・第1期事業認可範囲(R5.4月~)



# 旧大沼、千歳館の利活用

#### 旧大沼の利活用

将来、中心市街地の活性化をけん引する地域となるよう、

利活用及び周辺を含む再開発を検討

●旧大沼利活用の検討内容

プロジェクトチームを組織し検討を推進

(1)短期的利活用:旧大沼のセットバック部分を活用し、イベント等により賑わいを創出

(2)長期的利活用:市立病院済生館や旧大沼周辺エリア一帯での再開発を検討(R3年度:サウンディング型市場調査を実施)

→ R4年度:済生館の現地建替え、法定再開発を念頭にした検討実施を決定

#### 千歳館の利活用について

公園空白区域の解消に向けた都市公園(仮称 花小路公園)整備と 国登録有形文化財である建物の利活用

●コンセプト

伝統文化の継承と癒しの空間創造による賑わい創出及び交流人口の拡大

●進捗状況

令和4年12月 「旧千歳館エリア・リノベーション事業基本構想」を策定

令和5年 3月 基本設計業務に係る公募型プロポーザルを実施し、受託事業者決定

令和5年 4月~ 公園・文化観光発信・宿泊・カフェ機能を備えた施設としての活用を目指し、基本設計を行う。

●暫定的な活用

令和4年11月 「やまがた舞子と花小路秋まつり」開催(2日間で2,300人)

ライトアップ(館内一般開放)開催 (13日間で1,900人)

令和5年3月 「やまがた舞子お昼の演舞観賞会」開催 (山形商業高校産業調査部、紅の会、旅行会社との共同企画)





# 市産材オリンピックレガシーの活用

オリンピックレガシーとして後世に引き継ぐとともに、山形市産材のPRを図っている。

# < 山形駅東西自由通路><br/>壁面の木質化





本のひろば

<西山形コミセン> 玄関前モニュメント



<西山形小学校> 天井ルーバー





〈スマホ スタンド〉

〈西公園> 四阿





東京オリンピック・パラリンピック施設 (選手村ビレッジプラザ)へ市産材を提供

日本の木材活用リレープロジェクトに参加し、地域の方々が 大切に手入れしてきた、山形市南西部の「山形県県民の森」 内に位置する山形市有林板橋山のスギの木、約42立方メートルを提供





選手村ビレッジプラザ

# 図書館中央分館及び中央公民館の魅力アップ

高校生や大学生などの若者や、ファミリー層などの利用者増を目指し、4階及び5階の一部をリノベーションする。 商店街や学校と連携しながらイベントを行い、施設利用者の増及び中心商店街への来街者の増につなげていく。

<4階>学習スペースの機能性向上

<5階>図書館ゾーンの快適性・機能性の向上、研修室の機能性向上



### 【スケジュール】

令和4年度 設計(プロポーザル方式にて、設計事業者を選定) 令和5年度 改修工事(8月までに完成予定)





# 市民会館の整備

昭和48年の開館以来、市の文化芸術活動の拠点として、市民や文化団体より利用いただくとともに、市民が優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供している。 老朽化した市民会館を旧山形県県民会館跡地に移転整備していく。

#### 【新市民会館の目指すべき姿】

①文化芸術活動の拠点の継承・発展

②賑わいの創出

③創造都市やまがたの推進

4周辺施設との調和

⑤感染症対策を備えた施設

⑥次世代のニーズへの対応

⑦災害への対応

⑧ユニバーサルデザイン・バリアフリー化

【施設概要】 大ホール(1,200席以上)、小ホール(300~400名)、スタジオ、会議室、交流ラウンジ、フィルムライブラリー、管理事務室 等

#### 【スケジュール】

令和2年度 基本構想の策定

令和3年度 民間活力導入可能性調査(事業手法の決定:DB0方式\*)

令和4年度 実施方針・要求水準書(案)作成

令和5年度 特定事業の選定、事業者の公募・選定等 ~ 設計・建設等

令和11年度 新市民会館 グランドオープン (予定)





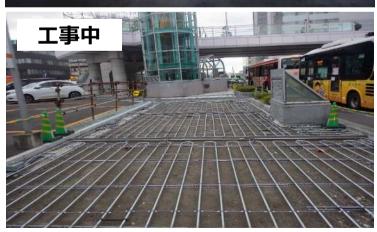
#### \*DB0方式

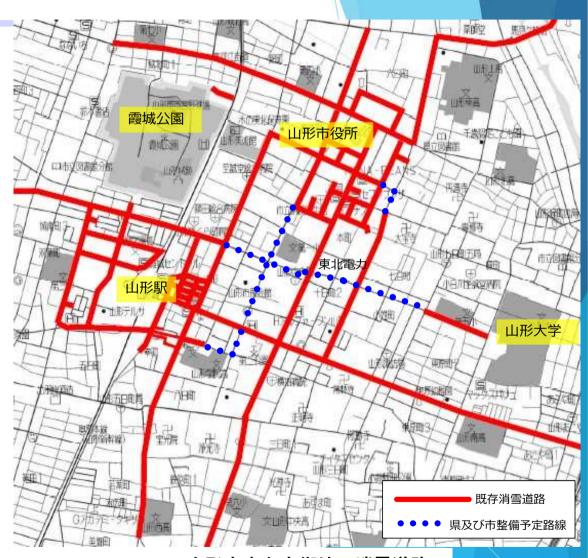
民間事業者が施設の設計・建設・維持管理・ 運営を行い、公共が施設の所有・資金調達を行 う「公設民営」の事業方式の一種。

# 市街地内の消雪道路整備

冬期間においても、安心して生活できるよう、市街地内に おける回遊性を高め、健康で暮らせる環境づくりに向け消 雪道路のネットワーク化を図る。







山形市中心市街地 消雪道路

# 公共交通の充実

### ■新たな「山形市地域公共交通計画」を策定(令和3年3月)

【山形市における公共交通ネットワークビジョン】~15年後の将来像~

公共交通の骨格となる「交通軸」の形成と、各骨格が交差する「交通結節点」の整備

#### 《交通軸》

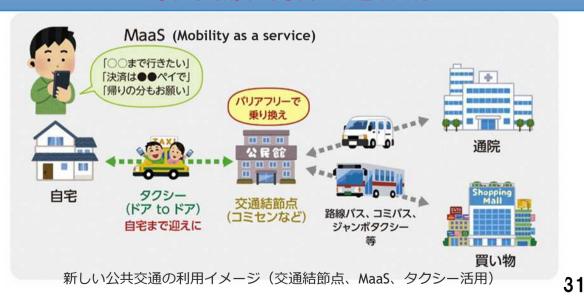
鉄道やバス、タクシーといった既存の公共交通のほか、自家用有償運送や福祉輸送など様々な輸送資源で構成



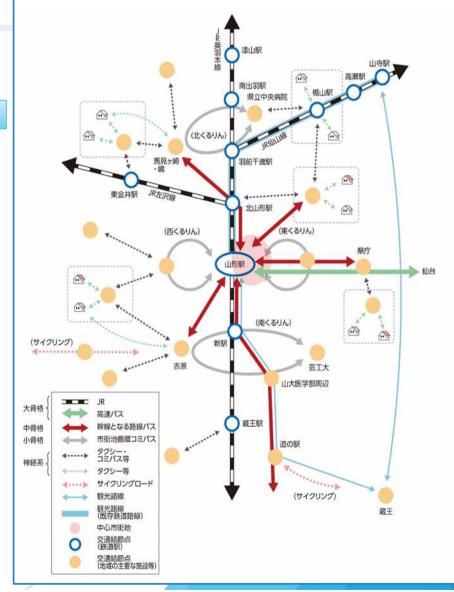
#### 《交通結節点》

鉄道駅やバスターミナルのほか、 商業施設、総合病院、コミュニ ティセンターといった地域の重要 な拠点となる場所や施設

### 市民の様々な移動ニーズにきめ細やかに対応した 効率的で効果的な公共交通の実現



#### 【公共交通ネットワークビジョン(イメージ)】



# MaaS (Mobility as a Service)の導入

「MaaS(マース)」とは、目的地までの交通手段の経路検索・予約・決済 などを一括で行うことができる仕組みです。

山形市では、**やまがたMaaS「らくのる**」として、現在、路線バスとベニ ちゃんバスの共通1日乗車券などの販売を行っています。

### ■やまがたMaaS「らくのる」とは

やまがたMaaSが公共交通での移動を楽にするサービスであるとともに、気軽に まちなかへ足を運び回遊できることで、山形市が取り組む「居心地が良く歩きたく なるまちなかづくり(ウォーカブルなまちづくり)」と連携し公共交通を利用すれ ばするほど楽しむことができるサービスのことです。

### ■販売中のチケット

「RYDE PASS (スマートフォンアプリ) | にてデジタルチケットを販売しています。

#### ① 紅パス weekday、紅パス holiday

#### ■チケットの説明

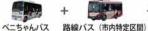
ベニちゃんバス (東くるりん・西くるり ん)と路線バスの山形市内特定区間の1日 乗り放題チケットです。

#### ■販売額

紅パス weekday (平日限定)

- →大人 650 円、小人(小学生以下) 330 円 紅パス holiday (土日祝日限定)
- →大人 500 円、小人(小学生以下) 250 円











#### ② やまがた1日乗車券

■チケットの説明

山形市内の移動はもちろん、天童市・寒 河江市・上山市・中山町・山辺町にも行け る1日乗り放題チケットです。

#### ■販売額

大人 1,000 円

小人(小学生以下)500円

路線バス (市内特定区間+市外一部区間)





# 令和5年2月1日サービス開始! 順次事業拡大予定

ニちゃんバス

「らくのる」1つで提供します!







### 乗るほど楽しくなるまち. 移動を楽にするサービス





特典提示画面

# コミュニティサイクルの導入

市内各所に設置されたサイクルポート間で、電動アシスト自転車を自由に利用できるシェアサービスです。

中心市街地の回遊時や、山寺や黒沢温泉などの観光拠点にてお使いいただけます。

■利用時間 24時間(年中無休)

### ■主なサイクルポート

山形駅周辺、北山形駅、羽前千歳駅、楯山駅、蔵王駅、市役所、Q1、紅の蔵文翔館、遊学館、霞城公園(美術館前)、もみじ公園、公民館、市立図書館スポーツセンター、ビッグウイング、イオン北・南、ヨークベニマル落合店黒沢温泉、ぐっと山形など、41箇所(令和5年6月1日現在)

- ■車両数 180台(令和5年6月1日現在)
- ■利用料金 【従量料金】50円/15分毎(24時間上限1,600円) 【定額料金】1,000円/1日
- ■利用方法 ① 会員登録する

















やまぎん県民ホール



登録者数(令和5年6月1日現在)▶ 3,649名

# 山形パーキングエリアの利活用

### ■ 山形PAの活用

- ○山形市を通過するだけの高速道路利用者の取り込み。(スマートIC整備に加えた、 山形 PAのさらなる活用策)
- ○ポテンシャルの高い、**西公園の活用**。
- ○高速道路(山形 P A) 利用者が、**車を下すことなく、人だけが西公園へ移動できるアクセス施設**などの整備。

### ■ 西公園 Park - PFI との連携

- ○西公園で導入予定の<u>Park-PFI</u> **と連携した一体的な利活用**を推進。
- Park PFIに伴う物販・ 収益施設を高速道路(山形PA) 利用者も利用。
- ○物販・収益施設などを活用した情報 発信や地域活性化への取組み。

# ● Park – PFI導入想定スケジュール

令和5年度 トライアル・サウンディング実施 令和6年度~

指針策定、事業者公募、協定締結 事業実施、運営開始





# 道の駅整備事業

#### 山形上山IC付近

### 道の駅「(仮称)やまがた蔵王」整備事業

### 【基本コンセプト】「山形の魅力を発信し、人の流れを生み出す道の駅」

- 発信し、人を呼び込むゲートウェイ機 能を果たし、新たな人の流れを創出す る空間
- ①蔵王、そして山形の地域資源の魅力を ②周辺施設等の連携の要として道路利用者 のみならず市民、そして周辺地域の住民 が日常的に集い、山形を体感しながら心 地よくくつろぎ交流できる空間

#### 【施設概要】

- ・山形市表蔵王地内 敷地面積:約20,200㎡
- ・国との一体型による整備
- ・民間活力を活用するDBO方式により設計・建設・運営・維持管理を一括発注
- ■休憩機能:トイレ、休憩スペース、駐車場、駐輪場
- ■情報発信機能:情報発信スペース

(観光情報、道路情報等)

■地域連携機能:多目的スペース、商業施設、広場

■交诵結節機能:バス待合、バス停

■防災機能:防災倉庫、非常用電源装置、受水槽等

#### 【スケジュール】

令和3年度 事業者との契約締結 基本設計 令和4年度 実施設計 建設丁事 10月着丁 令和5年度 建設丁事 12月オープン(予定)

#### 「災害時は防災拠点】

- ・地域住民の一時避難場所
- ・救急・復旧活動する 関係機関の活動拠点





■山形の観光情報をリアルタイムに発信

安全祈願祭(R4.10.7)

情報発信・休憩コーナー イメージ

# 国道112号 山形中山道路・山形南道路

### 山形中山道路

#### 【進捗状況】

令和2年3月 新規事業採択決定

令和2年度~令和4年度 現地測量、地質調査、道路・構造物設計、 用地調査、用地買収等

• 令和 5 年度(予定) 道路•構造物設計、用地調査、 用地買収 等

### 山形南道路

#### 【進捗状況】

令和3年度~ 計画段階評価を実施

\*地域住民や道路利用者の意見を伺い、 概略ルートや構造等の検討を行うもの

令和4年11月4日 第2回東北地方小委員会開催

令和5年3月 第2回アンケート調査実施

今後の予定計画段階評価を経て、早期の事業化を目指す

### 山形中山道路



山形南道路



# サマースキージャンプ2023山形蔵王大会

開催日 令和5年8月19日(土)

主 催 (公財)全日本スキー連盟、山形県スキー連盟等

場
所
アリオンテック蔵王シャンツェ
(蔵王ジャンプ台)

#### 各種イベント

- 有料観覧席の設置
- ・YouTubeによるライブ配信の実施
- ・バックヤードツアーの実施
- ・待合スペース及び飲食店の充実
- シャトルバスの運行
- ・歓迎アトラクションの実施
- \*観戦環境やサービスの充実を図り、観客の満足度向上を目指します。

### 《前回大会の状況》

開催日 令和4年8月20日(土)

参加選手 男子: 成年44名 少年38名 計82名、女子31名

観戦者数 2,100名





